

近森教育研修センター

特定行為研修、開始

看護師特定行為研修管理委員会 委員長
近森病院消化器内科 部長 近森 正康



◀ 講義室で青柳診療看護師よりオリエンテーション ▶ 10月1日開講式

中・四国初の研修機関

2015年10月、看護師特定行為に係る研修制度が開始、今年8月4日に近森病院も中・四国で初となる研修機関の指定を受け、今回の開講式を迎えることができました。高度化複雑化する医療に対応すべくこの10年で研修医の卒後教育が整備され、大きな成果をあげており、医療に関わる皆様は実感しているものと思います。そして看護師の卒後教育に対して、国の制度として始まったものが今回の看護師特定行為研修制度ということになります。

必要とされる医療、看護をタイムリーに
特定行為という名前が示す通り「特

定」の「行為」を行う看護師ではありますが、特別な看護師を養成するというよりは、必要に応じて「手順書」を用いて、「特定行為を行う看護師」であり、これまで医師の直接指示により行っていた行為に対して、「手順書」を用いるという以外は大きな変化はありません。しかしながら、「手順書」の存在により、患者さんに必要な医療や看護をタイムリーに提供することができ、また、その根拠を学ぶことで、医療安全を向上させることにつながります。

超高齢社会に対応し

今後日本は、世界でもいまだ経験したことの無い超高齢社会に突入しま

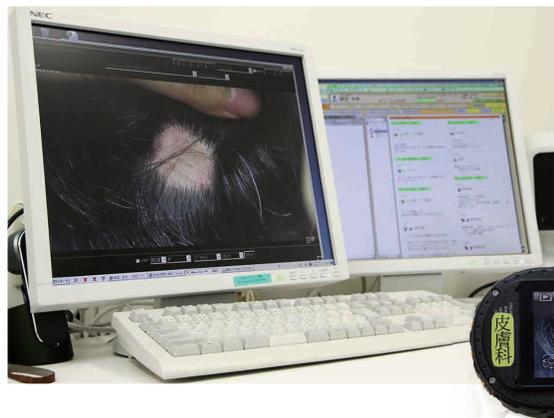
す。しかし患者さんをアセスメントし、これまでより正確な情報を医師へ報告し、チームで共有することができる看護師が増えていくことで、この難局に対応できるものと考えております。

10名が第一期生として

今回、近森会から5名と近森会以外から5名の計10名を第1期生として迎えることができました。研修生の皆様は、これから300時間以上の講義・演習・実習が待っておりますが、私たちの研修が近森会だけでなく、全国の医療の質のさらなる向上に役立てただけのように、全力でサポートしてまいります。

ちかもり まさやす

電子カルテとデジカメ写真



近森病院皮膚科
科長 高田 智也



皮膚疾患の多くは、目で観察すること（視診）と手で触ること（触診）により、多くの情報と診断のヒントをもらいます。

以前はどこの病院でも紙カルテを使用しており、視診と触診で得た所見を記載するのは簡単ではありませんでした。例えば血液検査であれば数値を書き込めば、他の医師や看護師にも情報は伝わりますが、視診と触診で得られた所見は的確な記載がなければ、他の人にはよく分かりません。

顔のホクロであれば、「左こめかみに半球状に隆起する表面やや粗造で一部有毛性の境界明瞭な大豆大の黒褐色丘疹」などと記載し、文章から見た目がイメージできるような記載が重要です。

電子カルテが主流になった現在でも皮膚所見の記載はもちろん重要です

が、デジタルカメラを診療に使用するようになり、効率がかなり良くなりました。画像は電子カルテに取り込めますから、まさに「百聞は一見に如かず」です。

カルテへの記載は混み合っている時などは診察直後に主な情報だけを記載し、外来が終わってから画像をみて追記することもできます。ただ、写真は病変部が写っているだけではいけません。撮影の角度や距離、背景にもこだわった写真でなければ稚拙な文章と同じ情報しか得られません。そういえば皮膚科医や形成外科医で写真を趣味にする先生が多いような気がします。

たかた ともや

11月の歳時記

コスモス

近森病院救命救急病棟

看護師 岡 沙岐子

コスモスと聞いて思い浮かぶのは、大月町で毎年盛大に開かれるコスモス祭りです。甲子園球場



の6倍ほどのたばこ畑

に、地元の人々が丁寧に育てた満開のコスモス。ヘリコプター遊覧があり大月の碧い海とコスモス、風車のコントラストに感銘を受けました。

当時コスモスたちより背が低かった娘を思いだし、月日の経過を懐かしく思い出させてくれます。

おか さきこ



絵・ちなつ(娘)

ソフトボール大会

9月25日(土)に恒例のソフトボール大会を開催しました。雨続きでしたが当日はみごとに晴れました。



優勝は「リハビリチーム」おめでとう!!▲



今、大切に思っていること

近森病院北館 5・6 階病棟

看護師長 藤井 美智子



私の看護の最初は、神田川沿いお茶の水近くの医院から始まりました。40年前になります。配属された病棟が小児外科で患児は国籍を問わず入院していました。私 19 歳、ストーマ（人工肛門）を造設した患児を沐浴させながら、なんでこの子かと、毎日やるせない気持ちになっていました。しかし私の手のなか、満足しきった顔で湯船にぷかぷか浮いている姿を見て気持ちを切り替えていました。

あれから 40 年、いま北館 5、6 階病棟でおもに退院間近の患者さんを看護しています。いちばん大切に思っているのは、患者さんが退院後の生活を何処で過ごしたいかです。患者さんはまず自宅を希望されますが、今は単身で生活している場合が多く、ご家族の方も皆仕事を持って生活されていません。そんな時介護保険制度が有効に在宅生活をサポートしてくれる場合があります。

頻回にケアマネージャーさんと連絡を取り、介護度に沿って利用できるサービスをフルに組んで、住み慣れた自宅に退院できないか、カンファレンスを持ちます。なかなか問題も多く袋

小路に入り込んでしまった状況で先が見えなくなる場合もあります。問題点を明確にして実施できる解決策を皆で考えます。

解決策として、自宅改修だったり、昼間はフルタイムのデイケアに通所して、ご家族の仕事に支障を来すことのないようにサービスを組んだり、お薬を朝と晩としてご家族が確認できる時間にしたり、訪問看護を導入してご家族の思いを傾聴できる時間を設定したり、色々考えます。どれだけご家族と

過ごしたいのかもお話させていただきます。

絡んだ糸が解れるように、一つひとつ問題点が解決して自宅退院となったときの患者さんの笑顔、ご家族の方々も思わず微笑んでいます。

「何が起きても大丈夫、私達で支えますから安心して下さい」と言えるよう患者さんご家族、地域や社会と関わっていきたくと思っています。

ふじい みちこ

近森病院新体制



近森 正幸

最高の搬入件数を達成し、入院患者さんも増え、稼働率も上がってきている。まだまださまざまな取り組みが必要だが、職員みんなが協力してコストの削減にも取り組んでくれたおかげで、9月からは業績が好転しており経営状態は改善してきている。

これまで、理事会、部長会、合同運営会議、各種委員会は、少々マンネリ化していて、アウトカムの出せる組織になっていないことをこの3カ月間痛切に感じ、組織の再編成を進めている。37歳で理事長・院長となり、はや32年目を迎えているが、ここ15年ぐらい救急の現場から離れている。実際の現場から離れていると、なかなか実態が伝わってこない。

この年末までに、組織や病院風土の変革に方向づけをして、来年の1月からは近森正康院長、川井和哉副院長、入江博之副院長の新体制で近森病院を運営していただきたいと考えている。

若い先生方や看護師さん、医療専門職から本音の話をしてもらい、病院運営に活かせる院長、副院長であってほしいと願っている。

理事長・ちかもり まさゆき

2017年度
近森会グループ **看護職員
採用試験**

私たちと一緒に看護しませんか？

11/26(土)

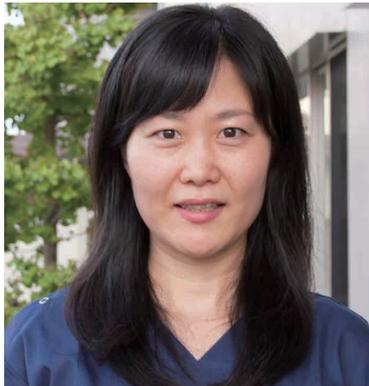
CHIKAMORI
HEALTH CARE GROUP

履歴書を試験日の1週間前までに近森病院管理棟看護部長室まで、郵送またはご持参ください。
詳細は近森会グループホームページをご覧ください。
【問合せ】看護部長室秘書まで
TEL. 088-822-5231

乞！熱烈応援

私 事

あって良かった



近森病院 麻酔科
科長 池田 智子

9月、私の愛する広島カープが25年ぶりのセ・リーグ優勝を果たしました。そして10月、私は近森病院へ異動となりました。麻酔科医になってから10年余り、最近では集中治療や心臓麻酔を専門に行なっています。

合併症の多い患者さんや難しい手術を受けられる患者さんが安全に周術期を送れますよう尽力したいと思います。よろしくをお願いします。

いけだ さとこ



近森会健康保険組合
主任 林 夕起

健保組合が設立されて丸7年が過ぎました。健康保険に関する知識をほとんど持っていなかった当時は、私に務まるのだろうか？と、とても不安だったことを思い出します。

皆さんから「健保組合があって良かった」と思っただけけるよう、がん検診や健康増進事業など、これからもより良いサービスの提供に努めてまいります。

はやし ゆき

秋の運動会

約300人が参加。今年は赤組優勝！



リレー エッセイ

車椅子バスケットボール

近森病院作業療法士 山本 大



車椅子バスケットボールは、主に下半身に障害のある人が競技用の車椅子を用いて行う競技です。コート大きさやリングの高さは一般のバスケットボールと同じで、ルールもほとんど同じです。スピード感があり車椅子の接触する音やタイヤの焦げた匂いを感じられるなど、観ても体験しても楽しめる競技です。

私は大学生の頃、車椅子バスケットボールの部活に入部したことがきっかけでこの競技を始めました。部員のほとんどは健常者で最初は違和感を覚えたものの、一人ひとりがこの競技を楽しみつつ、大学選手権優勝を目指して真剣に取り組んでいるところに魅かれて入部を決めました。実際に体験して楽しかったのはもちろん、障害のある人もない人も一緒になって楽しめることや、試合や合宿でたくさんの人と交流でき

るところに魅力を感じながら続けてきました。

地元に戻ってきた現在も「高知シードラゴンズ」というチームで活動しており、春野の障害者スポーツセンターで障害者と健常者が一緒に練習しています。プレイヤーはもちろん、マネージャーやトレーナーも大募集していますので、是非興味のある方は「高知シードラゴンズ」のホームページからご連絡ください。



また、今年のリオデ



ジャネイロパラリンピックでは、高知県出身の池透暢選手がキャプテンを務める、車椅子ラグビーがこの競技初の銅メダルに輝きました。2020年には東京パラリンピックも控えているなど、こういった障害者スポーツにますます注目が集まっています。実際に観て、体験して、その魅力をより多くの方々に知っていただきたいと思います。

やまもと まさる

▼高知大学医学部老年病・循環器内科学准教授 山崎直仁先生



内科診療では、主訴・病歴をとる段階からまず鑑別すべき病態を考え始め、基本的な身体所見、単純写真、心電図、一般採血・尿検査の情報を加えて、さらに鑑別診断を絞り込みます。山崎直仁先生の講演では、しっかり

中堅・若手医師が知っておくべき Physical Examinationのコツ

学術担当理事 土居 義典



患者さんの話を聴き、観察し、身体所見をとることにより、診断や病態評価に直結する多くの情報が得られること、そしてその隠れた情報を引き出すコツについて、説得力のあるお話がありました。

また、自分のとった身体所見を、心エコーやCT・MRI・心カテなどの高度検査情報と比較して、自分のなかでフィードバックをかけることにより診察能力を高めることの大切さが伝えら

れました。

「Bedsideの診察は、楽しい」が、山崎先生の講演の結論です。

どい よしのり

第168回 救急医療症例検討会

2016年10月5日

ダニにはご注意を

近森病院救命救急センター
センター長 根岸 正敏

▼榮枝主任部長の発表



去る10月5日に近森病院看護学校3階ffホールで、三木救急科長の司会にて、高知県の3救命救急センター持ち回り開催の救急医療症例検討会が開催されました。168回を数える今回は日本紅斑熱、SFTS（重症熱性血小板減

少症候群）症例につき、高幡消防組合の長谷さん、今城さんから搬送経過報告、その後に高崎、田島両医師から入院経過報告がありました。

いずれも比較的身近に存在するダニが媒介し、初期には肝胆道系疾患や脳疾患が疑われることが多く、また決定的な治療法がなく致死率の高い重篤な疾患です。

高知県での発生報告も徐々に増加しており、臨床医として見逃してはならない重要な疾患であり、活発な討論が行われました。

その後当院消化器内科主任部長榮枝医師から、『致命的になるダニ媒介性感染症』の演題で、先生の豊富な経験を踏まえ、疾患の特徴、鑑別などわかりやすい講義をいただきました。原因不明の発熱・肝障害・血小板減少患者さんでは、『刺し口を探せ』が重要とのことでした。皆様もダニにはくれぐれも注意してください。

ねぎし まさとし



ハッスル研修医



初期研修医 木田 遼太

東北の宮城県出身で、元東北楽天ゴールデンイーグルス、現大リーグの岩隈久志選手に似ているとよく言われます。ただ野球はやっておらず、高校では筋トレ愛好会、大学では水泳部に所属しておりました。人見知りですが、病院で見かけましたら、気軽に声をかけてください。

近森で働き出し、はや半年がたちました。国家試験で学んだことを生かそうと意気込んでおりましたが、実際の臨床現場では自分の無知を実感する日々です。しかし、先生方やコメディカル、職員の方々には本当に親切にご指導いただいております。恵まれた環境で勉強させて頂き、今はやりのポケモンGOではないですが、毎日少しずつでも進化していけたらと思っています。

未熟ではありますが、社会人として働きだし、自分の力で生活を始めたことに喜びを感じております。また、豊かな高知の食文化と酒文化にふんだんに触れることができ、嬉しく感じております。これからも日々精進していきますので、よろしくお願ひします。 きだ りょうた

▼救急隊からの発表



世界の臨床栄養について

中国四川省海外招聘講師と
114年の歴史を誇る
4,600床の大病院へ赴いて

6月3日より8日まで中国四川省で開催された「第4回天府臨床栄養論壇」に海外招聘講師として招聘されました。飛行機で羽田空港から2時間半で上海に到着し、乗り換えて四川省の省都である成都という街まで3時間かかりました。国内便の方が時間がかかるとは、中国の国土の広さを感じました。



▲四川大学でのネット配信講演

学会では会長の中国人民解放軍病院の范利副院長と実行委員長である四川大学華西病院臨床栄養科の胡雯教授と



四川大学華西病院の入り口にて

にも登壇して「日本における栄養サポートの現状と課題」と題して1時間講演をさせていただきました。

翌日は、四川大学華西病院にてインターネットによる四川省の傘下病院に配信する形式で「循環器領域に

における栄養サポート」を講演させていただきました。

四川大学華西病院は四川大学にある4つの附属病院の本院であり歴史は114年あり病床数は4600床、1日平均外来者数は2万人と桁違いの大病院であります。しかし、臨床栄養領域は、病棟や栄養部門を視察させていただき、伸び代が沢山ある感じで日本における栄養サポートに関して、多くの質問をいただきました。



臨床栄養部
部長 宮澤 靖

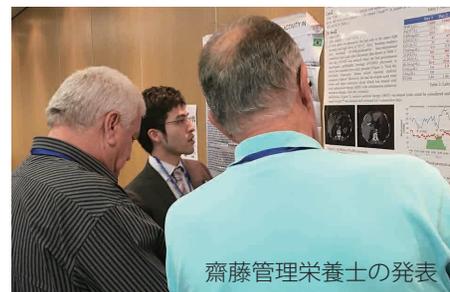


イタリアローマ

5th European Nutrition
and Dietetics Conference

2016年6月15日から17日まで、「5th European Nutrition and Dietetics Conference」に齋藤大蔵管理栄養士とともに、演題発表に行っていました。今回はイタリアのローマでの開催となり私は学位論文でもある「Measurements to assist nutritional status assessments of the Japanese population.」を齋藤管理栄養士は、「Case of older adult with acute cholecystitis successfully treated with novel enteral formula named Oxypa.」を発表しました。

ふたりともポスター発表で accept されていたので、2枚のポスターとともに、14時間かけてローマに乗り込んだわけですが、私の発表は、Oral presentation に通達無しで変更になっており、会場で慌ててスライドを作成するというハプニングもありましたが、両名ともに無事に発表も終了



齋藤管理栄養士の発表

して、少しだけでしたがローマ観光もでき、ヨーロッパ各国の臨床栄養関係者との情報交換もできて、有意義な出張になりました。

欧米に学び、アジアに提供するために

欧米に比べると、日本の臨床栄養は課題が多いのですが、アジアでは逆に先進国でもある日本ですので、これからも欧米諸国に学び、アジアに提供するスタンスを貫いていきたいと思っています。

次回は10月30・31日に中国武漢での第15回全国臨床栄養学会での招待講演です。近森病院での取り組みをアジア諸国で取り組みの一助になればと希望しています。

みやざわ やすし

◀ 5月には四川大学の皆さんが当院へ見学に



弁膜症の新しい治療法 —TAVI と MICS—

◀国立循環器病研究センター
副院長・小林順二郎先生
(日本大学心臓血管呼吸器総合
外科 心臓血管外科部門長)

近森病院心臓血管外科
部長 入江 博之



ここ最近の弁膜症の話題は、TAVIと、小切開で行う側方開胸の僧帽弁手術です。カテーテルによる大動脈弁置換術であるTAVIは、日本に導入されおよ

そ3年が経過します。症例数は全国的に増加をしているところです。また、小さな皮膚切開で行うMICS心臓手術は大きく2種類あり、通常の手術道具を使ってやる手術と、内視鏡的な特殊な器具を使って行う手術とにわかれます。小林先生は、通常の機械を使って

行うMICSを行っておられます。この二つの最先端のご講演を、実例を挙げてしていただきました。医師のみではなくさまざまな職種の者にもわかりやすいように、映像を多く使った講演でした。いりえ ひろゆき

高知市第32回都市美デザイン賞 受賞

～街並み・まちづくり部門～



近森会は屋外広告物も少なく公開空地など緑が多く配置され、人々に安らぎや親しみ、潤いを与えつつ、河川から山並みや街並みへの眺望に配慮された街づくりが評価されました。

尚、同部門前回の表彰は平成13年で、近森会は15年ぶりの表彰団体となりました。

高知市
都市美デザイン賞

第32回 2016

▼今回他部門で受賞された方や高知市関係者とともに



★職員対象★

あなたの撮った近森会写真募集!

個性的な写真、意外な近森、面白い視点をお待ちしています。



▲アイスの良心in 管理棟!

写真募集について詳しくはサイボウズにて!

お弁当拝見 46 復刻、部活弁当

総務課広報

主任 鍵本 由紀



今回は私が中高生時代に食べていたお弁当を完全再現しました。おしゃれな野菜も調味料も使わず、アルミホイルで区切られた不器用で素朴なお弁当です。

早い時は5時30分に家を出る娘のため、母の起床は4時半でした。食べ盛り

にはぎっしりと詰まった男子用お弁当箱に加えておにぎりや蜜柑を携えて家を出発し、授業前におにぎりをお昼にお弁当を、夕方に間食し、夜に帰宅して晩ご飯を食べる日々。

おかげでタテには伸びませんでした



が、しっかり丈夫に大きくなりました。せっせと育ててくれた皆に感謝しています。

かぎもと ゆき

近森病院総合心療センター
4階病棟看護師 下司 亜寿美



学生の時からずっとバレーボールをしていたのですが、しだいに出不精となり、たまに散歩、編み物、家庭菜園、いろんな物に手をだしては長続きせず……。趣味はないと思っていたのですが、友達とけんかしモヤモヤした時に何気なく作っていたなり寿司。その時間が楽しくて料理が好きだと気付きました。

今では好きなように思い立って作ってしまうので、あれもこれも……と、食卓には5品は並んでしまいます。当然残ってしまうのですが、残り物を別の料理にどう変身させようとか考えたり、変身させた物が残り物だと気付かれなかった時はワクワクします。

日々の食事作りが面倒だと思っていたのですが、キャベツの千切りがストレス発散になることにも気付きました。(笑) 包丁も研いでみたり、調理器具を見るのも楽しみの一つです。自分のなかで食材を無駄にせず使い切ったときや、目標時間内で調理できたときは一人優越感に浸っています。

まだまだレパートリーが少なく、味も微妙なときもありますが、これからも探求しながら腕を磨いていきたいと思います。

げし あずみ

診療情報管理室 「チーム医療を側面から支援」

診療情報管理室
室長代理

中屋 智



診療情報管理室では、診療情報管理士という専門職が中心となって、病院で医師によって書かれた入院診療録(いわゆるカルテ)、入院患者さんの主な傷病名、実施された手術などのさまざまな診療情報を適切にデータベース化しています。

これは後々、院内における診療、研究、教育、年報、学会への届出、院外からのアンケート調査等において、迅速かつ容易に抽出し活用できるようにするためのもので、そうした環境づくりを行っています。

また、医療安全管理部の事務局、クリニカルパス事務局、図書室書士が所属しており、医療の質の向上をサポートする役割も担っています。

診療情報には専門的な用語や英語が多く、正確に読解し判断しなければならぬため、医学用語や病名、治療に

関する専門知識が必要となります。適切な情報管理や、迅速・正確な情報提供を行うため、知識向上に努め、チーム医療を側面から支援できるよう日々業務に取り組んでいきたいと思えます。

なかや とも

開催告知

●世界糖尿病デイイベント●

日時：2016年11月18日(金)

9:00～12:00

場所：外来センター3階

内容：血糖値測定や運動・食事療法などの相談

ワイン講座 ● 47

ぶどう品種を知り、個性を探る 黒ぶどう その25

スペイン篇 テンプラニーリョ

スペインで最も重要な黒ぶどうで、スペインのトップクラスのワインは、ほとんどこの品種を原料としています。

テンプラニーリョは、スペイン北部のリオハ地方原産と言われ、現在はこの品種はスペイン全土で栽培されていますが、その地域により呼び名が異なりティント・フィノや、ティント・デル・パイソなどと呼ばれています。

また栽培地は世界中に広がりポルトガルや、アメリカのカリフォルニアやワシントン、アルゼンチン、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカなどで栽培されています。

ウニコ/ヴェガ・シシリア/スペイン、リベラ・デル・ドゥエロ地区 ● 全てにおいて「ユニーク」な比類なきスペインの赤ワイン。スペインワインの王と呼ぶに相応しい品格で良年にしか造られません。生産され市場に出荷されるまでに最低10年の年月を必要とします。

この品種から作られるワインは濃い色調で、味わいはフルボディのものが多く酸味とタンニンは少なく感じられ、リーズナブルで親しみやすいワインが多いため、近年日本でも需要は高まっています。

この品種の特徴を最も表現しているのは、リオハ、リベラ・デル・デュエロ、トロ産のもので、探して飲むだけの価値のある品質のものを造りだしています。

鬼田知明(有限会社鬼田酒店代表)



5月に続いて今年2回目開催 119名の参加がありました

近森リハビリテーション病院
院長 和田 恵美子



今年5月に第5回FIM講習会in土佐を行っていましたが、定員以上に応募があったため、追加で10月2日(日)に第6回を行いました。

今回も、川崎医療福祉大学学長の榎原彰夫先生に基調講演をお願いし、そ

の後、新しく担当となった当院スタッフが講義を行いました。当日は119名の参加があり、熱心に聴講してくれていました。

FIMが広く認知されてきたためか、質問内容も毎回高度

になってきており、高知県内での応用編の必要性を痛感しました。来年も春頃に開催予定ですので、ぜひご参加ください。

わだ えみこ



▲前列右から3人目が講師の川崎医療福祉大学学長 榎原彰夫先生



病院体験ツアー続報

一期生が就職して 頑張っています！

近森病院救命救急病棟
看護師 伊與田 錬



学生の時に近森病院に入院したことや、病院体験ツアーに参加したことが、看護師になってこの病院に就職したいと思った大きなきっかけでした。

もって社会に貢献していきたいと思っています。

いよた れん

4月より救命救急病棟にて ▼3年前の体験ツアー時(右から2人目)

勤務しており、先生方をはじめ先輩やスタッフの方々のあたたかいご指導のもと毎日頑張っています。優しく思いやりのある、あたたかいケアの提供を心がけ、信頼される看護師になれるよう、専門職という誇りを



2016年9月の診療数 システム管理室

近森会グループ

外来患者数	19,055人
新入院患者数	1,048人
退院患者数	1,063人

近森病院(急性期)

平均在院日数	14.07日
地域医療支援病院紹介率	67.73%
地域医療支援病院逆紹介率	138.94%
救急車搬入件数	588件
うち入院件数	335件
手術件数	484件
うち手術室実施	332件
うち全身麻酔件数	199件

● 2016年9月 県外出張件数 ●
件数60件 延べ人数105人

図書室便り 2016年9月受入分

● 卵巣腫瘍・卵管癌・腹膜癌取扱い規約
病理編 2016年7月 第1版 / 日本産科
婦人科学会 (他編)

《別冊・増刊号》

● 別冊・医学のあゆみ アルコール医
学・医療の最前線 Update / 竹井謙之
(編)

一宮きずなクリニック

クリニック探訪

心臓内科 / 内科 / リハビリテーション科

高知市一宮東町五丁目 5-13 〒781-8132
 電話 088-846-2221 FAX. 846-2210
<http://www.ikkukizunac1.com>

心臓、頸動脈エコーだけでなく、腹部エコー検査や最新の胃カメラも実施しています。またペースメーカーチェックや胃瘻交換もしています。



福田 大和 院長

昭和 53 年 1 月 29 日徳島市生まれ
 趣味・バスケットボール、推理小説

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:30	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 17:30	●	●	—	●	●	—



休診は水曜・土曜午後、日曜、祝日 受付は午前が正午まで、午後が 17:00 まで

ニューフェイス

①所属 ②出身地
 ③最終出身校
 ④家族や趣味のこと、自己アピールなど



いけだ さとこ ①麻酔科科
 長医師②岡山県③岡山大学医学部医学科④趣味は野球観戦。広島カープの熱狂的ファンです。どうぞ宜しくお願いします。

池田 智子

おめでとう

人の動き 敬称略

●診療数、県外出張数、図書室便りは9ページ右下に移動して、編集室通信は12ページの右下に移動しました●

肩の力の抜けた穏やかな毎日

ルポは私で大丈夫でしょうか…

職場でも家庭でも、「これといったエピソード」があるわけではないが、人間関係にも恵まれ、「釣りバカ日誌」のハマちゃんそっくり(笑)といわれる夫との毎日、何だか楽しそうで…。

「これって幸せかもと、今回このルポのお話いただいて、改めて、平坦だけが有難いと思える自分の日常を意識できました。でも、ルポは私で大丈夫でしょうか…、あまりドラマがありませんが(笑)」。柔らかい笑顔で、まずこんな風に確認された。

近森会で、淡々と…12年

千佳さんは普通高校を卒業したあと、薬品卸し会社に勤める親戚の勧めもあり、アステイスの前身和光薬業を受けて就職。以来、職場結婚のほぼ同時期から義父母とも同居。三人の子育て中も、休みを取ることもなく、ずっと働き続けて来た。

「子育て中も仕事はして当たり前」という感覚で、夫にそっくりな「大らか義母さん」にいっぱい助けをもらい、育児休業の必要がなかった。アステイスで近森病院の担当になってからもうすでに12年が過ぎている。

肩に力が入り過ぎないというのか、「家族やスタッフに支えられて、できることをできるようにしかできない自分」を受け入れ、認め、というのか、受け入れる以外ないと達観できるというのか、とにかく肩の力の抜けた感じには、一種の爽快感さえ漂っている。

薬剤の在庫管理は何十カ所にも及び、例えばアンプル一本に記された小さな字の使用期限を、抜かりなくチェックしていく。が、抜かりなくやった積みりでも、現場ではお叱りを頂戴することもある。「きちんと出来て当たり前」。そんな縁の下の地味な仕事である。それを、コツコツ淡々とこなす根気は、やはり、ベースに安定した家庭生活があつて



▲煌太(ひなた)ちゃんと聖菜(せら)ちゃん

こそ、ということなのだろう。

周りに幸せを振りまくような…

夫は、「私にはないものを持っているユニークな人」だそうだが、全幅の信頼を寄せていけばこそこの夫に対する温かい眼差しが印象的だ。なににつけ、妻という存在に余裕があるのだろう。

結婚してから順調に一人目二人目と年子で女の子をもうけ、「忙しくて大変なこともあったけれど、楽しくて一生懸命」な子育て期間を過ごして9年、思いがけず今度は男の子を授かった。

高校まで野球部で、甲子園の経験もある夫には「待ちに待った野球ができる相棒」が、しかも「いまの世に、生まれるまで男の子とは分かりませんでした」という、感動的かつ悦びが幾重にも膨らむ長男との出会いになった。

お姉ちゃん二人にすれば、歳の離れた弟は、「母親よりも母親らしく面倒をいっぱいみたい存在」だったようだ。

そんな環境で育ったためか、いま、大学生の息子は「随分優しい穏やかなタイプ」になったし、高校までずっと父親の希望通り野球も続け、家族を喜ばせてくれた。お姉ちゃんのとくに比べたら、歳のいった親でもあったが、少年野球の世話のお蔭で若いお母さん達との触れ合いも楽しかった!と、目を細める表情は、周りに幸せを振りまいてくれている。

自然体が大過ない毎日と呼ぶ原動力

いま、お姉ちゃん二人とも結婚し、すでに2歳と6カ月の子どももいる。休みごとに孫に逢いに行くのは千佳さんだが、たまに逢う「じいじ」のことを孫達は「意外と好きみたい(笑)」だそうで、



▲薬局で。「色々、すごく有難いんです」と、幸せがこぼれそうな穏やかな表情でニコリ



▲「一族集合で、長男(後列千佳さんの隣)の大学進学に際し、賑やかに壮行会が開けました、感謝です!」。後列中央は、いかにもハマちゃん然とした旦那様

汗をかきつつ、じいじは必死で面倒をみているという。千葉県で大学生活を送る息子も、「カッコいいことはいえませんが、まじめにやってくれています」という恵まれた家族。

「こんな幸せな暮らしが続けられるよう、いまの調子で自分のすべきことに励みます」と、何ごとにも力み過ぎないようすの千佳さん。この自然体こそが、大過ない毎日と呼び込む原動力になっているに違いない。

第1回近森看護学校学園祭開催



地域に学校の役割や活動を知ってもらうために

近森病院附属看護学校
専任教員 西本 清香

10月8日(土)に近森病院附属看護学校の第1回目の学園祭を開催しました。

今回の学園祭のメインテーマは「これから始まる地域との輪」で、学校と地域との結びつきを深めるとともに、地域(学校外)の人々に学校を開放し、看護学生の活動や看護学校の役割などを知ってもらうことを目的としました。

当日は、お天気の影響も心配していましたが、300人ほどの来場者があり、

▼好評だった教員と学生の混合チーム「PARQUE」

大盛況のうち終わることができました。次年度に繋がる課題はあったものの、なにもない状況から学園祭をつくりあげた学生たちの努力と挑戦は目覚しく、たくましさを感じました。

今回の学園祭開催にあたり、近森会

グループの職員の皆様には、バザーの品物や出店など数々の支援をいただき、たいへん感謝しております。また、お忙しいなか、当日のご来場など本当にありがとうございました。

にしもと きよか

▼実行委員たち

看護学校ならではの健康チェックコーナーは盛況でした▼



金魚を上手にすくえたかな



バザー会場には掘り出し物がいっぱい

編集室通信

秋といえば Thanksgiving (感謝祭)。家族や親戚が集まる豪華な食事会 (in カナダ) に一度だけ参加したことがあります。テーブルの上にある丸焼きの七面鳥はかなりのインパクト。あまり見ないようにしながら、クランベリーソースを添えて食べました。「甘酸っぱいチキン」をヤマミーと食べているカナディアンたち。衝撃的な思い出です。 抹茶

本館受付前水槽



それにしてもこの魚は、どうして呼びにくい名前が多いのだろう。お腹から尾へ三味線のバチに似た紺色の模様があることから、バチとも呼ばれているそうだが、これなら分かりやすい。

僕らはみんな生きている 2 ラスボラ・ヘテロモルファ

患者さんアンケートからの要望にお応えして、水槽にお魚紹介が添えられました。シリーズとして本館受付前の水槽に生きる仲間たちを紹介していきます。



古くから水槽魚として知られ、比較的安く販売されている。水質の変化などに比較的強い熱帯魚だ。わずか体長3cmほどだがコイの仲間に

入る。外来センター北側の江ノ口川小川にウヨウヨ棲息する大鯉からは想像できない。

性別はなかなか見分けられないそうだが、繁殖するときはオスが赤くなってメスを必死に追いかけてまわすのだという。想像するだけで笑ってしまうが、その時期だけは簡単に見分けられる。(編集室)